



なかにし まりも
中西 真梨藻 さん

1986(昭和61)年生まれ
兵庫県芦屋市出身
2003年 明德義塾中学・高校卒業
2003年 大手前大学入学
2010年 LPGAプロテスト合格
2019年 西宮カントリー倶楽部所属
西宮市在住



編集・発行: 苦楽園地域コミュニティ協議会 TEL:74-6601

まちの宝人 — 中西真梨藻さん

子育てでも、ゴルフも
パーセーブが基本です。

平成の双子姉妹ゴルファーとして名をはせた池内(旧姓)姉妹。妹の真梨藻さんにインタビューしました。

— ゴルフを始めたのは…

ゴルフを始めたのは11歳、小学5年生の時です。ゴルフ好きの母に連れて行かれた練習場で、姉と一緒に球を打ったりして遊んでいるうちに、2人ともゴルフ好きになりました。

その時は高知県に住んでいたため明德義塾に入学。6年間寮に入り、プロゴルファー

を目指してゴルフに打ち込みました。同期に横峯さくらさんがいました。その時から彼女の實力はズバ抜けていましたね。

— プロになったのは…

プロになったのは、平成22(2010)年で、夢にまで見た姉と一緒に合格で、抱き合っとうれし泣きました。当時、双子姉妹の同時合格ということでした。

同じような顔ですが、ゴルフスタイルは正反対でした。姉はバーディーも多いが、ボギーも多いという直情派。私は耐えて耐えてパーをセーブする慎重派でした。

結婚、出産をきっかけに、トーナメントプロを引退しました。7年間のプロ生活でした。— 現在はどのような活動を— 現在は、レッスンプロとして「西宮カントリー倶楽部」に所属しています。メンバー



選手時代のプレー

の人たちと一緒にコースを回りながら指導したり、練習場でスイングをチェックしたりしています。

最近一番感心したのは、92歳でエージシュートを達成した人がいたことです。エージシュートとは、自分の年齢と同じか、それ以下の打数でホールアウトすることで、ゴルフをする者にとっては、最終的な目標であり、夢でもあります。

— ゴルフが上手になるには、何をすれば… 家でできる練習法があります。長めのタオルの先っぽを丸く結んで素振りをする方法です。そうすると手で振るのではなく、体全体でスイングする感覚がつかめます。この素振りを毎日続けければ、コースに出てもしっかりしたスイングができ、スコアも安定してくると思います。大切なのは、

楽しくするのが一番。練習も楽しくしないと上達しないと思います。

— これからの目標は… ジュニアの養成に取り組みたいと思います。そのためにスナッグゴルフの指導者の資格も取りました。子どもたちには、まずスナッグゴルフから始めることをおすすめします。スナッグゴルフを通して、ゴルフの面白さ、楽しさ、マナーを学んでほしいと思います。

今、一番の楽しみは、子どもを持つママプロゴルファーだけを集めた大会があるのですが、その大会に出場することです。

スポーツウーマンらしく、笑顔がすてきな中西真梨藻さん。世界に羽ばたくジュニアが育つことを期待しています。



プロ合格の妹真梨藻(左)さん、姉絵梨藻(右)さん

西宮湯川記念子ども課外教室

ー 未来の科学者たちへー

西宮市は、日本初のノーベル賞受賞者である湯川秀樹博士の偉業をたたえ「西宮湯川記念事業」を行っています。その活動の一つである「西宮湯川記念子ども課外教室」が、昨年12月6日に苦楽園小学校で開催されました。

第39回西宮湯川記念賞を受賞した森本高裕さんが、6年生の子どもを対象に体育館で話をしました。森本さんは、東京大学大学院工学系研究科物理工学専攻准教授で、受賞研究は「物質中の幾何学に駆動された非線形応答現象の理論的研究」です。



森本高裕先生

ものの形を調べる数学幾何学の話では、子どもたちにも分かりやすいように、6年生の図形問題から始まり、何人もの子が拳手をし、楽しみながら講演が始まりました。



先生、ありがとう

た。研究している物性物理学の話では、少し難しくなりましたが、児童たちは興味深く聞きっていました。「なぜ研究を始めたのか?」という質問に「自分は何をやりたいのか? やりたいことは変わる。いろいろ試していくことで、自分だけが気付ける新しいことを発見する楽しさがある」と森本さんは答えました。実際に行動してみることで、自分が思っていた以上の可能性や視点に出合えることがあります。失敗も含めてそこから得られる経験こそが次へのステップになると、子どもたちは感じ取れたことでした。

年末の風物詩、お餅つき大会

苦楽園青愛協

苦楽園地区青少年愛護協議会主催の「お餅つき大会」が、昨年12月21日に苦楽園小学校で開催されました。



250人の力を合わせて!

参加した子どもたちは、餅ができあがるまでの流れを歩いて見て回ります。まきをかまどにくべる様子や大人が力いっぱいきねを振って餅をつく姿に興味津々の様子でした。つきたての餅を自分の手でちぎって丸め、温かい汁をかけて食べました。

今回も苦楽園小学校、苦楽園中学校、県立西宮北高校の生徒や先生の協力を得て、朝一番の餅で鏡餅を作りました。小学生、ボランティア合わせて約250人が参加し、年忘れのにぎやかな時間となりました。

みぐんな大好き! ケーキ作り 夙川宝プリスクール

夙川宝プリスクールは、クリスマスにはひと足早い12月3日、ケーキ作りをしました。期待いっぱいの園児が見つめる中、ベテランのケーキ職人がケーキ作りを。焼きたてのスポンジケーキに生クリームを塗り、新鮮なイチゴをたくさん挟み、手際よく大粒のイチゴを並べ、かわいい飾りをトッピングした大きなケーキを切り分けます。ナイフを湯で温めてカットするときれいに切れるコツを教わり、「おうちでママに教えてあげる」とうれしそうなお声。アレルギーが心配な子どもたちにも、もう一つのケーキも完成♪



早くケーキが食べたいなあ～

笑顔いっぱいの子どもたちからのお礼の言葉と合唱の贈り物に、職人たちも笑顔になりました。

時間/曜日	月	火	水	木	金	土
8:30	○	○	○	△	○	○
12:00						
15:45	○	○	○	△	○	○
19:00						

休診/木曜午後・土曜午後・日曜・祝祭日

(電話) **0798-72-4601**(代)

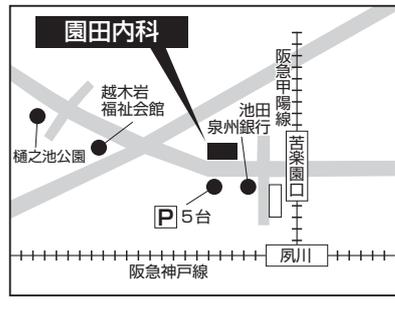
<http://www.sonodanaika.com>

内科 胃腸科 循環器科

医療法人社団

園田内科

西宮市南越木岩町14-7
阪急苦楽園口駅 西側徒歩約3分



今年もがんばりました 苦楽園中学校令和6年度の部活動等の記録

文化系部門	
西宮市中学生英語暗唱・スピーキング大会 3年生暗唱の部 “Zolba's Promise” 2年生暗唱の部 “THE TALE OF PETER RABBIT” 西宮市「中学生の主張」大会 「ジェンダーフリー」 金賞 西宮市立小・中学校 理科生活科作品展 「植物の葉脈はどのように広がっているのか」 「花の大切な水はどこを通る？」 「生ゴミはゴミではなく生き物!!」 西宮市小・中学生読書感想文 佳作「短歌記念日」 入選「私の夢」 入選「私はマララを読んで」 入選「水戸黄門の真実を読んで」	兵庫県吹奏楽コンクール西阪神地区大会 吹奏楽部 小編成の部 金賞 環境ポスター 優秀賞 (3人) 日本クラシック音楽コンクール全国大会 声楽部門 中学校女子の部 第5位 中学生の「税についての作文」 西宮納税貯蓄組合連合会会長賞 「暮らしを良くするために」 全国中学生人権作文コンテスト兵庫県大会地区予選 金賞 「自分らしく生きる」 全国中学生人権作文コンテスト兵庫県大会 奨励賞 「自分らしく生きる」 兵庫県中学校総合文化祭 特選 「一日の始まり」 入選 「5年ぶり」 入選 「踏切をわたる」
	西宮市いじめを許さない学校づくりポスター 優秀賞 佳作 (2人) 兵庫県幼・小・中造形教育展 神戸新聞社賞 「通学路」 特選 「お気に入り」 入選 「集合場所」 入選 「10年の帰り道 いつかの思い出」 入選 「越木岩神社の鳥居」 入選 「学校の坂」 入選 「6年間の通学路」 兵庫県中学校総合文化祭 特選 入選 (2人)

運動系部門			
西宮市民体育大会 陸上競技部 男子砲丸投 第2位 第7位 野球部 vs 大社中 ●5-6 男子ソフトテニス部 【団体戦】 vs 甲武中 ●1-2 女子ソフトテニス部 【団体戦】 vs 甲陵中 ●0-3 男子卓球部 【団体系級】 vs 甲陽学院中 ●2-3 【個人戦】 vs 浜甲子園中 ●3位 女子卓球部 【団体系級】 vs 真砂中 ●0-3 男子バスケットボール部 vs 山口中 ○56-26 vs 今津中 ●32-57 女子バスケットボール部 vs 瓦木中 ○96-25 vs 浜脇中 ○66-61 【準決勝】 vs 甲武中 ●37-69 【3位決定戦】 vs 大社中 ○63-52 第3位 優秀選手賞 受賞 バレーボール部 【予選リーグ】 vs 上甲子園中 ○2-1 vs 学文中 ○2-0 vs 仁川学院 ○2-0 vs 鳴尾南中 ○2-0 vs 上ヶ原中 ●0-2 【決勝トーナメント】 vs 真砂中 ○2-1 vs 山口中 ●0-2 サッカー部 【予選リーグ】 vs 甲陽学院 ●0-1	西宮市中学校総合体育大会 野球部 vs 山口中 ○4-1 vs 関西学院 ●4-14 サッカー部 vs 甲武中 ●1-7 バレーボール部 vs 塩瀬中 ○2-0 vs 山口中 ●0-2 vs 関西学院 ●1-2 男子バスケットボール部 vs 浜甲子園中 ○60-36 vs 高嶺中 ●36-52 男子ソフトテニス部 【団体戦】 リーク戦 vs 大社中 ●0-3 vs 深津中 ○3-0 【5・6位決定戦】 vs 今津中 ●0-2 女子ソフトテニス部 【団体戦】 リーク戦 vs 深津中 ●0-3 vs 甲陵中 ●0-3 vs 浜脇中 ●0-3 男子卓球部 【団体系級】 vs 西宮浜義務 ●2-3 vs 塩瀬中 ●2-3 3年ベスト8 阪神大会出場 女子卓球部 vs 瓦木中 ●0-3 陸上競技部 2年男子100m 第3位 3年男子100m 第6位 共通男子400m 第3位 1年男子1500m 第5位 共通男子4×100m R 第7位	共通男子砲丸投 第4位 第7位 第5位 1年女子800m 女子バスケットボール部 vs 山口中 ○95-52 vs 鳴尾南中 ○71-45 vs 今津中 ●40-54 vs 西宮浜 ●50-78 第3位 阪神大会出場 水泳部 女子100m平泳ぎ 第2位 県大会出場 女子200m平泳ぎ 第2位 県大会出場 男子100m平泳ぎ 第7位 阪神中学校総合体育大会 陸上競技部 2年男子100m 第7位 1年男子1500m 第8位 女子バスケットボール部 vs 東中 (伊丹) ○64-32 vs 中央中 (尼崎) ○66-65 vs 甲武中 ●36-55 vs 今津中 ○61-58 第3位 優秀選手賞 受賞 兵庫県中学校総合体育大会 水泳部 女子100m平泳ぎ 第11位 女子200m平泳ぎ 第8位 西宮市中学校新人大会 野球部 vs 関西学院 ●1-11 男子バスケットボール部 【予選】 vs 塩瀬中 ●21-24 vs 山口中 ○29-13 【決勝 T】 vs 平木中 ●33-54	女子バスケットボール部 【予選】 vs 神戸女学院 ○36-10 【決勝 T】 vs 甲陵中 ●37-45 バレーボール部 【予選】 vs 塩瀬中 ●0-2 vs 鳴尾南中 ●0-2 vs 甲武中 ●0-2 vs 山口中 ●0-2 男子ソフトテニス部 【団体予選】 vs 浜脇中 ●0-3 vs 上ヶ原中 ○2-1 【決勝 T】 vs 上甲子園中 ●0-2 vs 学文中 ○2-0 阪神大会出場 女子ソフトテニス部 【団体予選】 vs 甲武中 ●0-3 vs 武庫川女子 ●1-2 vs 山口中 ●0-3 男子卓球部 【団体戦】 上級の部 vs 甲陽学院 ●0-3 下級の部 vs 瓦木中 ●0-3 女子卓球部 【団体戦】 上級の部 vs 関西学院 ●0-3

吹奏楽部は「蒼天の鳥たち」
 『Highlights from FROZEN』
 『Il vento d'oro』を演奏し
 ました。そしてアンコール曲

苦楽園中学校の「創立50周年記念式典」「第51回学習発表会・合唱コンクール」が昨年11月1日、西宮市民会館アミティ・ベイコムホールで開催されました。
 当日は、総合文化部によるブックカバー、エプロン、ポーチの作品と「調理実習のまとめ」の展示と、「続・苦楽園中学校に飛来するスズメバチの駆除と調査」の発表がありました。
 美術部は「鳥たちの憩いの場」と題した壁画を披露しました。



厳肅な創立50周年記念式典

創立50周年記念式典
 第51回学習発表会・合唱コンクール
 苦楽園中学校



吹奏楽部による感動の演奏

「Uptown Funk」では、会場が一齐に盛り上がりました。どの部活動も、日々の努力と練習を積み重ねてきた姿が伝わってきました。
 合唱コンクールでは、どのクラスも真剣な表情で、ホールに響きわたる大きな声で歌う生徒たちの姿がとても印象的でした。
 午後の部では創立50周年の記念式典が行われ、たくさんの来賓や保護者が参加し、みんなで祝いました。
 創立50周年という節目の年に開催された行事に接することができ、子どもたちにとって、忘れられない思い出になったことでしょう。

苦楽園百景

苦楽園中学校

緑と電車

深尾和花



登校中の坂道

小林友希



まだまだ続く道

平田柚月



夙川公園

池内李桜風



「樹脂粘土教室」開催!

苦楽園こども会

冬の訪れを感じる昨年の11月23日、苦楽園子ども会は、県立甲山森林公園でクリスマスリースの置き物づくり「樹脂粘土教室」を開催しました。

講師を招いて、総勢31人の子どもたちが参加。とてもにぎやかに行われました。手のひらサイズの素焼き鉢に樹脂粘土で作られたサンタクロースとトナカイの飾りを入れて、すてきな置き物を作りました。同じ材料を使っても個性が出ていて、二つとないとてもかわいらしい作品に仕上がりました。帰りには、クリスマスプレゼントをもらって楽しく終えることができました。

今年はスケート大会や、キツザニア甲子園へ行く予定です。



かわいい作品

会場風景



KOSHIKIWA TALK BATON 2回目開催!

~新しい「越木岩センター」開館までつなげる、つながる~

越木岩公民館地域学習推進員会と越木岩センター(仮称)準備委員会共催の「とーくバトン2回目」が、昨年の11月2日に開催され、大雨にもかかわらず約20人の参加がありました。

今回は3人のゲストトークの他、図書館担当者2人(読書振興課の担当課長と係長)から2階に設置予定の図書分室の詳細説明と質疑応答。3人のゲストはこの地域への深い思いを話しました。参加者は「センターの理解が深まった」「ゲストの話が興味深かった」などの声が寄せられました。

※次回のTALK BATONは3月に開催予定です

今回のゲストトークは、北夙川小学校地域学校協働推進員小山修治郎さん、苦楽園ストアーズミーティング・山本勝浩さん、みんな元気ジム山田美紀子さん



「とーくバトン」会場

越木岩公民館 地域学習推進員会講座

●11月の講座から

大人も楽しめる宇宙の話

「隕石と宇宙」

講師：松田准一

(令和6年11月16日実施)

松田先生のわかりやすい説明に、参加者は「宇宙の始まりから現在までのことがよくわかった」「実物の隕石や岩石に触れることができ、新鮮で楽しかった」の声。

松田先生は、「小・中学生の来場も多数あり、講演中の私の質問に答えてくれたり、講演後もたくさん質問してくれました。このような講演会を通して、多くの人が宇宙や地球に興味を持ってくれたらうれしいです」と話しました。



満員御礼の講座「隕石と宇宙」